

## 新会員卓話 百枝 信二 会員

新入会員卓話の時間を頂き、ありがとうございます。

今まで私が歩んできた会社人生を話したいと思います。4月に着任致しました野村證券釧路支店は、今年50周年を迎える事となりました。

皆様の支援の賜物であると、この場をお借りしましてお礼を申し上げます。

私は22代目の支店長で、前任の中村支店長に代表されますように、歴代の支店長は釧路の地を愛しておられ、会う度に「釧路は良いだろう、あの人は元気か？」という言葉をかけてもらっております。

先日、中村の前々任の嶋村元支店長に会議で会いまして、彼は今総務心理室のトップをしております。東京へお越しの節は是非声を掛けて下さいとの事でした。

私は、1995年4月入社し梅田支店に勤務、商売に関して厳しい土地柄で大変勉強させてもらった記憶があります、次に名古屋に赴任し、閉鎖的な街と云われます、確かに入り口はそうですが、接すれば接するほど打ち解けて下さって、進学の悩み、相続の悩みなど私の事を非常に頼りにして下さいとお付き合いさせて頂きました。その次が東京大手町営業企画部、野村證券が不動産取引を扱おう事が出来る実績を作ったことが、証券マンとしてのバックボーンとなっております。

本店営業部部内や支店間との競争を繰り広げたほか、他の証券会社や、メガバンク、金融機関との競争も激しかった、セールスそのものが付加価値を持っていないと、別に代わりは幾らでも居るからいいよ、断られるというのがマーケットの特徴でありました。

資料として配布されました『47都道府県なんでもベスト10』『日本で一番大切にしたい会社』の中から抜粋して解説を頂きました。

営業に歩いている時、このような資料の話をして帰ることを常として、お客様から要望のあるときだけ、商品提案をするスタイルをとっておりました。

私も色々な本に書いてある事を参考にさせて頂きながら、支店の運営にあたっております。

最後に私も入会して半年すぎ、前任の中村が濃いお付き合いをしていたとの事で、プレッシャーを感じていたのですが、千田先輩のロータリーを楽しめという言葉で、非常に気持ちを楽にして今、ロータリー活動をさせて頂いております。

出席できる限り、協力できる限り、主体性をもって活動して参りますので宜しくお願い致します。

先般、友好地区3330地区タイ国の方へe-ラーニングシステムの確認という事で、足立PDGと百枝会員が出向いております。報告を頂きます。

### e-ラーニングシステムの確認報告 足立 パストガバナー

私のガバナー年度に釧路北ロータリークラブが、タイ国のプーケット地区の10の小学校にe-ラーニングシステムという機械を設置いたしました。

私達が国際パートナーとなりまして、プーケットのジャンクセイロンRC、プーケットRCにお世話になりました。

3590地区ガバナーとの約束で、韓国とのマッチンググラウンドをやりたいという事で、向こうから4250ドルが拠出されトータル33000ドルの事業に発展して行きました。必ず現地へ行って事業がきちっと出来ているかどうか、検証して来なければなりませんので行って参りました。

釧路北RCで事業を仕切ったのは坂入君でしたが、用事で行けなかったのが私が代わりに行ってきましたし、百枝君に行って頂きましたので、スライドを使って15分位話をして頂きたいと思います。

以後スライドを使って、百枝会員より報告がありました。